できるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 立方体，直方体について知ること。

(ｲ) 直方体に関連して，直線や平面の平行や垂直の関係について理解すること。

(ｳ) 見取図，展開図について知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し，立体図形の平面上での表現や構成の仕方を考察し図形の性質を見いだすとともに，日常の事象を図形の性質から捉え直すこと。

(3) ものの位置に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) ものの位置の表し方について理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 平面や空間における位置を決める要素に着目し，その位置を数を用いて表現する方法を考察すること。

(4) 平面図形の面積に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 面積の単位（平方センチメートル（cm^2），平方メートル（m^2），平方キロメートル（km^2））について知ること。

(ｲ) 正方形及び長方形の面積の計算による求め方について理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 面積の単位や図形を構成する要素に着目し，図形の面積の求め方を考えるとともに，面積の単位とこれまでに学習した単位との関係を考察すること。

(5) 角の大きさに関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 角の大きさを回転の大きさとして捉えること。

(ｲ) 角の大きさの単位（度（　°））について知り，角の大きさを測定すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 図形の角の大きさに着目し，角の大きさを柔軟に表現したり，図形の考察に生かしたりすること。

C　変化と関係

(1) 伴って変わる二つの数量に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 変化の様子を表や式，折れ線グラフを用いて表したり，変化の特徴を読み取ったりすること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 伴って変わる二つの数量を見いだして，それらの関係に着目し，表や式を用いて変化や対応の特徴を考察すること。

(2) 二つの数量の関係に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 簡単な場合について，ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 日常の事象における数量の関係に着目し，図や式などを用いて，ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係との比べ方を考察すること。

D　データの活用

(1) データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) データを二つの観点から分類整理する方法を知ること。